

平成26年第3回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成26年第3回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	10	山口 政人	子ども・子育て支援新制度について	1
			公有財産について	
2	5	森田 明彦	嬉野茶の販路拡大、特に海外に向けての販路拡大について	2
			乳幼児健康支援一時預かり事業について	
			ふるさと応援寄附金について	
3	7	山口 忠孝	みゆき公園グラウンドゴルフの管理・運営等について	3
			子育て広場について	
			住民提案協働まちづくりについて	
			国道498号線の牛間田新道交差点の道路改良について	
4	9	山下 芳郎	観光問題について	4
			公園の管理について	
			まちづくり計画について	
			防災対策について	
			農地中間管理機構について	
5	11	芦塚 典子	嬉野市地域防災計画について	6
			子どもたちの「生きる力を育む」教育について	
			市民課の窓口形態について	
6	15	織田 菊男	和泉式部公園について	8
			社会文化体育館について	
			補助金について	
7	3	川内 聖二	イノシシ対策について	9
			桜並木について	
8	14	田中 政司	観光の諸問題について	10

発言 順番	議 席 番 号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
9	6	辻 浩一	福祉バス「ヨッシー号」の運行について	11
			イノシシ対策について	
			災害時避難所について	
10	8	田中 平一郎	酒米について	12
			大豆について	
			高級種雄牛について	
			観光客誘致について	
11	13	梶原 睦也	ピロリ菌検査について	14
			高齢者福祉について	
			防災対策について	
12	12	大島 恒典	医療費の適正化について	15
			下水道について	
			茶業について	
			みゆき公園の管理について	
			空き店舗と商店街活性化について	
13	16	西村 信夫	新幹線西九州ルートについて	16
			社会文化体育館「リバティ」について	
			高校再編整備計画について	
			塩田中学校について	
14	4	増田 朝子	防災対策について	18
			地域コミュニティーについて	
			子ども・子育て支援新制度について	
			少子化対策について	
15	2	宮崎 良平	企業誘致について	19
			スポーツ大会・合宿誘致活動について	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
16	1	生田 健児	嬉野市社会文化会館の活用について	20
			若者人口について	
17	17	山口 要	庁舎内部における諸問題について	21
			市制施行10周年について	
			文化振興政策について	
			健康・福祉政策について	
			観光政策について	
			災害対策について	
教育政策について				
一 質 日	般 問 程	9月3日	山口政人、森田明彦、山口忠孝、山下芳郎、芦塚典子、織田菊男	
		9月4日	川内聖二、田中政司、辻浩一、田中平一郎、梶原睦也、大島恒典	
		9月5日	西村信夫、増田朝子、宮崎良平、生田健児、山口要	

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 8 月 18 日

通告者(議席番号 10 番)

山口 政人

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	子ども・子育て支援新制度について	<p>嬉野市の人口減少問題は市の維持や未来への存続をも危惧される重要な課題で、その施策として「教育・産業・健康」のまちづくりを展開し、「住んでみたくなるまち」を目指すものだと考えます。</p> <p>そのためには「安定雇用」・「子育て環境」・「居住環境」は不可欠で、その中の安定雇用は最も重要な項目ではあります。そこで子育て環境について伺います。</p> <p>①「子ども・子育て支援新制度」と今までの制度との違いは何か。</p> <p>②「子ども・子育て支援新制度」は平成27年4月からスタートする予定だが嬉野市のスケジュールについて伺う。</p> <p>③「子ども・子育て支援新制度」に伴う保育料見直しの考えはないか。</p>
市長	公有財産について	<p>下記の未利用財産の売却、有効活用についての考えを伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧吉田小学校春日分校 ・皿屋住宅の遊休地 ・のぞえ団地 空き地 ・入江川沿い(牛間田地区)遊休地 ・塩田町ごみ焼却場跡地 ・塩田地区防災備蓄倉庫入り口 ・旧授産場跡地

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 8月 18日

通告者(議席番号 5番) 森田明彦

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	<p>嬉野茶の販路拡大、特に海外に向けての販路拡大について</p> <p>乳幼児健康支援一時預かり事業について</p> <p>ふるさと応援寄附金について</p>	<p>①安倍内閣では農産物の輸出を成長戦略の重要課題と位置づけ、茶については 2020 年までに茶輸出額を現在の 50 億円から 3 倍の 150 億円までの拡大を目指すとしているが市長の考えは</p> <p>②市としての海外輸出支援の考えはあるか</p> <p>③取引相手国としてどういった国が想定されるか</p> <p>④海外取引に当たっての知的財産権の保護等についての対策はなされているか</p> <p>① 市内での一人親家庭の実数は把握しているか</p> <p>② 病時乳幼児一時預かり制度について取り組む考えはあるか</p> <p>① 今後の拡大戦略はあるか</p> <p>② 寄附金を特色ある事業に使用することで注目を浴びるような取組を考えているか</p> <p>③同窓会等開催案内の通信費助成をして、案内などに併せて PR をすることは考えられないか</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年8月19日

通告者(議席番号 7番)

山口忠孝

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	みゆき公園グラウンドゴルフの管理・運営等について	<p>①今回芝の全面張り替えが行われ、グラウンドゴルフ愛好者の期待も大きいと思うが、現在の予約や利用状況はどのようになっているのか。</p> <p>②芝の管理は難しいと聞くがどのように行っているのか。</p> <p>③利用者の利便性や日頃の芝の手入れの管理を考えたら、グラウンドゴルフ場に受け付け業務等の管理人を置くなり、管理業務を委託したらいいのではと考えるがいかがか。</p>
市長	子育て広場について	<p>①うれしの庁舎にある子育て支援センターを商店街の空き店舗に移したらどうか。小さい子どもたちや若いお母さん方の声はまちの賑わいにつながるのではないか。</p> <p>②子育て支援センターの利用者や利用内容はどのような状況になっているのか。</p>
市長	住民提案協働のまちづくりについて	<p>①まちづくりに対する思いをもった個人や団体が自由な発想で公益性のある協働事業の提案などを募集してみてもどうか</p> <p>②住民提案の窓口として行政機構の一部署ではなく横のつながりを持った協働推進委員会なる内部組織を立ち上げたらどうか。</p>
市長	国道498号線の牛間田新道交差点の道路改良について	<p>①現在の進捗状況はどうなっているのか。</p> <p>②牛間田方面への朝の一定時間右折禁止の交通規制で、混雑解消ができないか。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 8月 19日

通告者(議席番号 9 番)

山下 芳郎

嬉野市議会議長 様

記

相手	質問の事項	質問の要旨
市長	観光問題について	<p>① シーボルトの湯の改善状況について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・源泉の冷却タンクの設置の検討はしたか。 ・お客様の声を聞くためのアンケートは行っているか。 ・窓ガラスの改善はどう検討したか。 <p>② シーボルトの湯を核とした周遊コースの検討はどうなったか。</p> <p>③ 第二笹屋跡地の活用計画の進捗状況を聞く。</p> <p>④ 源泉集中管理の進捗状況と用途を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「嬉野市リーディング事業審議会」の答申に沿って進んでいるか。 ・温泉保護のために揚湯制限と漏湯防止の条例制定が必要ではないのか。 <p>⑤ 市が取得予定の大野原の民有地の活用方法を聞く。</p>
市長	公園の管理について	<p>① 第7、第8土地区画にある公園に滑り台、ブランコ等を設置する考えはないか。</p> <p>② 和泉式部公園の草スキーやザイルクライミングと河川公園の遊具の安全対策をとるべきではないか。</p> <p>③ 公園管理について市の担当課を一元化すべきではないか。</p> <p>④ 高齢化に向けて市営の墓地公園を作っては如何か。</p>
市長	まちづくりの計画について	<p>① 嬉野医療センターの移転後の跡地計画について進捗状況を伺う。</p> <p>② 嬉野小学校跡地の活用計画を伺う。</p> <p>③ 嬉野市体育館の改築計画はあるのか。</p>

<p>市長</p>	<p>防災対策について</p>	<p>④ 企業誘致の実績がないがどう考えているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久間工業団地周辺の地権者は開発に同意と聞くが今後の展開は。 ・吉田地区の工業団地向け圃場は塩漬け状態であるが、どうするか。 <p>⑤ 高速道路インター前の市所有地の活用について提案をしたが、どう検討したか。</p> <p>7月3日の豪雨、7月10日の台風8号について伺う。</p> <p>① 予防と被害状況に関してどのような対策を講じたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洪水ハザードマップは生かされているのか。 ・ダムのは放水は下流域との連携はとっているのか。 <p>② 防災無線、屋外スピーカーの活用状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災無線を活用した区はあるのか。 ・避難誘導等のマニュアルの作成の必要はないか。 ・屋外子機（スピーカー）は各区独自で活用できないか。 ・個別受信機の加入率に格差があるが、促進はどうしているのか。 <p>③ 防災の日に合わせての防災訓練はどうなったか。</p> <p>④ 今年度から始まった国土交通省のタイムライン（防災行動計画）について本市の活用はどう対応するのか。</p>
<p>市長</p>	<p>農地中間管理機構について</p>	<p>農地中間管理機構について伺う。</p> <p>① 7月から始まったが、申請が少数であり、説明不足ではないか。</p> <p>② 農地中間管理機構に推進員を設けるべきではないか。</p> <p>③ 流動化推進事業と併用は戸惑いとなっているが整理できないか。</p> <p>④ 耕作放棄地は該当しないと聞くが茶畑の放棄地の抜根を早急に推進すべきではないか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 8月 21日

通告者(議席番号 11 番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野市地域防災について、	<p>(1) 風水害対策について</p> <p>今年2月気象庁が発表した暖候期予報には「今年の夏は気温が上がらず、エルニーニョ現象の影響で高気圧の張り出しが弱まり、冷夏になる」と記載されて、昨年の記録的猛暑とは異なる予報がなされていた。7月・8月にはさらに大型台風や局地的豪雨にも見舞われ各地で甚大な被害が発生している。7月3日の大雨による当市の被害状況はどのようであったか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 住民避難状況は適切に行われたか。避難所(塩田小学校)に手すり・スロープやトイレがなくて不便であったとの意見があったが、高齢者・要援護者の安全を考慮した避難設備が必要ではないか。 ② 土砂災害の状況は。 ③ 馬場下の圃場(下野辺田)全体が河川化し、麦わら(通称:アズ)が大量に堆積したが、農作物の被害はなかったか。 ④ 河川の危険箇所はなかったか。 ⑤ 市役所下の駐車場の浸水に対する対策はとられているか。 ⑥ 上町交差点付近はどのような状況で浸水したのか。 ⑦ 馬場下排水機場と浦田川排水ポンプは機能したのか。 ⑧ 災害は、深夜または未明に起こる局地的豪雨で被害が甚大になることが多いが、当市の対策はどのようにとられているか。
教育長	子どもたちの「生きる力を育む」教育について	<ul style="list-style-type: none"> ① 昨今の複雑な教育環境の中で、子どもたちの生きる力を育む様々な取り組みが施行されているが、文科省は2002年、学校教育における金融教育の促進を要請し、2005年を「金融教育元年」とし、社会の中で生きる力を育む授業として「金融プログラム」を発行している。当教育委員会の取り組みは。 ② 初等・中等教育での取り組みが、複雑化・グローバル化す

<p>市長</p>	<p>市民課の窓口形態について</p>	<p>る社会で、生きる力を育む教育になるのではないかと考えるが、教育委員会の考えは。</p> <p>① 市民が「一カ所または一回」で各種の行政サービスを受けたり、手続きを終えることができるように、ワンストップ化された行政サービスが必要ではないか。</p> <p>② 職員の研修はどのように行われているか。</p>
-----------	---------------------	--

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年 8月 22日

通告者(議席番号 15番)

織田 菊男

嬉野市議会議長 様

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	和泉式部公園について	①公園の利用状況はどうなっているのか ②公園に行く道路はすべて通れるのか ③公園の管理について伺う ・現状では管理が行き届いていない所が見受けられるが、今後の対応についてはどう考えているのか ④公園内の遊具について伺う ・開園時より少なくなっているが十分か ・管理はどうしている ⑤樹木の状況について伺う ・現在の樹木の種類では管理が難しいと思われるがいかがか ・植栽計画の考えはないか ⑥公園の今後について伺う ・利用者が増えていると聞くが、施設の拡張は考えられないか ・相乗効果を図るため、お山さんの例大祭と合わせ和泉式部短歌会の同時開催は考えられないか
市長	社会文化会館について	①当初計画より遅くなった理由はなにか ②委託契約以外の経費はどのようになっているか ③有効利用を図るためにどのように考えているのか。 ④特例債との関係もあるが、収入はどのようなものを考えているか ⑤どのような経済効果が考えられるか
市長	補助金について	①市単独の補助金交付団体数はいくらか ②補助金の交付時期は適正か ③補助金の交付は適正な支出を行われているか、また、そのチェック体制は十分か

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 8 月 22 日

通告者(議席番号 3 番)

川内聖二

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	イノシシ対策について	<p>全国的に急増する有害鳥獣(イノシシ等)被害対策として、嬉野市は、有害鳥獣被害防除対策事業を予算化し捕獲する方に捕獲経費を増やし、捕獲増加を目指していると思う。</p> <p>① 現在の捕獲状況と今後の対策について伺う。</p> <p>② 三重県農業研究所の様な捕獲方法を当市に取り入れられないか伺う。</p>
市長	桜並木について	<p>立岩展望台や広川原キャンプ場、また嬉野オルレコースの一部となる道沿いの桜が、かなり傷んでいるように見受けられるが市として、何らかの対策を考えられているか伺う。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 8月 25日

通告者(議席番号 14番)

田中 政司

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	「観光の諸問題について」	<p>① 観光課と観光協会のワンフロア化 武雄市においては、市長が観光協会会長に就任し、「協会と観光課は同じ方向を目指しているのに温度差があった。来年1月に観光課の職員全員を協会に出向させる形にしたい。協会も収益事業をする。2年で形をつくって民間の人に引き継ぐ」とのことである。 以前から、嬉野市においても行政と観光協会のワンフロア化を提案してきたが、実現できていない。市長の考えを伺う。</p> <p>② 空き店舗対策について 最近では宿泊の観光客も外歩きをされる家族連れや、カップルの姿が以前より多いような印象である。 嬉野の観光客誘致に向けては、商店街の賑わいが大切であり、そのための空き店舗対策の現状はどうか。(空き店舗の現況数、アンケート結果を踏まえての利用可能な店舗数など) また、他市町村においては空き店舗を利用した「チャレンジショップ」を展開している自治体もある、市でも取り組めないか。</p> <p>③ 嬉野温泉本通りの一方通行について 嬉野温泉本通りを「一方通行」にすることで、買い物や散策しやすい通りになるのではと考えるが如何か。</p> <p>④ おもてなし条例について 観光の町「嬉野」を目指すのであれば、市民あがての「嬉野温泉おもてなし条例」(仮称)策定の提案をしてきたが、どうなったのか。</p> <p>⑤ 湯宿広場のトイレについて 議会報告会の会場においても、「湯宿広場」へのトイレ設置要望が多数出ていた。取り組めないか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年8月25日

通告者(議席番号 6 番) 辻 浩 一

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	<p>福祉バス「ヨッシー号」の運行について</p> <p>イノシシ対策について</p> <p>災害時避難所について</p>	<p>福祉バス「ヨッシー号」の路線延伸は、運行計画時点からの希望だったが、諸事情によって現在の路線である。そこで次のことについて伺う。</p> <p>①乗車実績は。</p> <p>②交通弱者、買い物弱者のどれくらいをカバーしていると考えるか。</p> <p>③今後路線変更の考えはないか。</p> <p>④嬉野市街への乗り入れが出来ない理由は。</p> <p>市内イノシシ被害が増大する中、捕獲について捕獲許可等の手続きの簡略化を求める声が多い。そこで次のことを伺う。</p> <p>①捕獲罟の種類と許可の有無は。</p> <p>②移動可能な罟とウェブシステムのセットで地元へ貸し出すことは出来ないか。</p> <p>①学校等の体育館が避難場所になっているところに情報収集のため、即時に仮設テレビ等設置できる体制は出来ないか。</p>

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年8月25日

通告者 (議席番号 8番)

田中平一郎

嬉野市議会議長様

質問の相手	質疑の事項	質問の要旨
市長	酒米について	<p>今年も水稻、大豆の作付も終わり順調に育っているところですが、この長雨により生育が心配される状況となっている。</p> <p>① 嬉野市に酒蔵が3ヶ所あるが、酒米の山田錦、レイハウの今年度の作付面積はどれくらいか。また必要作付面積は。</p> <p>② 普通米（夢しずく、さがびより）と酒米の単価の違いはどのようになっているのか。</p> <p>③ 酒米の作付面積が伸びない理由はどのようなことが考えられるか。</p>
	大豆について	<p>嬉野温泉湯豆腐は本市の特産品として全国へ発送されているが現在の状況はどうなっているのか。</p> <p>①大豆の作付面積の今後のゆくえは。</p> <p>②普通大豆と嬉野温泉湯豆腐用大豆の単価は。</p>
	高級種雄牛について	<p>①佐賀県の和牛子牛が不足しているが、市としてはどう考えるか。</p> <p>②他県の高能力の種牛を求められないのか。</p> <p>③お茶の低迷で、耕作放棄地がイノシシの出没場所になっている。そこに牛を放牧する考えはないか。イノシシ対策と農家所得につながると思うがどう考えるか。</p>

市長	観光客誘致について	<p>① 嬉野温泉に観光で来られるお客様が減少しているように思われる。温泉とお茶だけでこれ以上の観光客の増加が見込めるか。今後どのような様に取り組みられるのか。</p> <p>② 本市には子供たちが遊べる施設がないが、今後についてどのように考えているか伺う。</p>
----	-----------	---

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 8 月 25 日

通告者(議席番号 13 番)

梶原 睦也

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	ピロリ菌検査について	<p>①ピロリ菌除菌により胃がんにかかる割合が三分の一に減少すると言われている。しかし多くの市民がこのことを知らないのではないか。市として情報の提供に努めるべきと考えるがいかがか。さらにペプシノゲン検査の助成もセット（ABC検査等）にすることでより充実した胃がん対策となるのではないかと考えるがいかがか。</p> <p>②ピロリ菌検査助成を中学生にも拡大することにより、若いうちから病気に備えるとともに予防の大切さも学べる。導入についての見解は。</p>
市長	高齢者福祉について	<p>①高齢化の進展にともない、高齢者の一人暮らしも増加傾向にあり、そのため様々な課題も見受けられる。愛の一声運動をはじめ一人世帯に対する施策はスムーズに行われているか。さらには配食サービスや災害時の支援体制等、現在の状況を伺う。</p> <p>②高齢者が火災に巻き込まれるケースが増えている。一人暮らしの高齢者世帯に対しIH調理器具の購入費用の助成を行うことで火災の予防にもなると考えるがいかがか。</p>
市長	防災対策について	<p>①近年は想定外と言われる災害が全国各地で発生している。本市における防災対策と避難誘導について伺う。更に災害時の支援についての準備は万全か。</p> <p>②デジタル防災無線の活用状況と今後の設置スケジュールを伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて嬉野市議会会議規則題6 1条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年 8月25日

通告者 (議席番号 12 番) 大島恒典

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	医療費の適正化について	嬉野市においては国民健康保険や後期高齢者医療保険において県内の他自治体と比較して医療費の高さが懸念されるところである。このことに対しての市における医療費の適正化の取り組みについて伺う。
市長	下水道について	市内の下水道計画については審議会より答申が出され、今後計画をされていくと思うが、下水道に関しては接続率の向上が至上命題である。現在の接続率の状況と今後の対策について伺う。
市長	茶業について	今年度の荒茶生産販売については、前年に増しても非常に厳しいものがある。市内の生産者の間でも茶生産からの撤退の声が多く聞こえてくるようになり、今後非常に危惧されるところである。 一つの要因として製造をするために必要な燃料費や電気料金の高騰により製造コストが著しく上昇したことが考えられる。また、電気料金上昇の一因と考えられる原子力発電所の再稼働問題について、市長の所見を伺う。
市長	みゆき公園の管理について	みゆき公園については、近年施設の整備が進み市内外からの利用者でにぎわっているが、管理の面において周辺部の土手などでは草が生い茂っている状況である。イノシシの掘り起しによる崩落が心配されるが今後の対応について伺う。
市長	空き店舗と商店街活性化について	現在、空き店舗所有者の意向調査を行われていると思うが、その後の進捗状況について伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 8 月 25 日

通告者(議席番号 16 番)

西村信夫

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	新幹線西九州ルートについて	<p>① 九州新幹線長崎ルートは2022年度開業に向け、現在フリーゲージトレインの導入を前提に整備が進められている。しかし、各方面から全線フル規格化を要望する声が相次いでいるが、フル規格化について市長の考えを伺う。</p> <p>② 佐賀駅には全ての新幹線が、また肥前山口駅、武雄温泉駅、嬉野温泉駅（仮称）には新幹線の半数程度が停車の予定であるが、嬉野温泉駅には上下何便停車する計画か。</p>
市長	社会文化会館「リパティ」について	<p>① 嬉野市の文化振興の拠点としての利活用を期待される社会文化会館が完成した。9月7日は落成記念行事が行われるが、イベントの内容を具体的に伺う。</p> <p>② 社会文化会館の利用許可の申請（受付）状況を伺う。また、社会文化会館の運営について具体的な方針があれば示されたい。</p> <p>③ 舞台機構や照明・音響設備などについては、年に数回の専門業者による定期点検が必要かと思われるが、施設の保守契約の締結はどのようにされているか。</p>
市長 教育長	高校再編整備計画について	<p>① 高校再編案（嬉野高校・塩田工業高校）が再編統合の対象校になっているが、嬉野市と議会から再編案には反対の意思を明確に示してきた。嬉野高校と塩田工業高校を活用について、市長・教育長の見解を伺う。</p>

<p>市 長 教育長</p>	<p>塩田中学校について</p>	<p>塩田中学校の新校舎が完成し無事引っ越しも完了している。 そこで次のことについて伺う。</p> <ul style="list-style-type: none">① 教育環境に必要な教材、備品等の整備は整ったか。② 雨天時、渡り廊下に雨が吹き込み、生徒の移動に支障をきたしている。何らかの対策を講じるべきではないか。
--------------------	------------------	--

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 8 月 25 日

通告者(議席番号 4 番)

増田 朝子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	防災対策について	1 7月3日の集中豪雨と7月9日の台風8号について ① 集中豪雨・台風8号の2回の災害対策本部の設置から解散までの首長として所感を伺う ② 自主避難の呼びかけはどのようにされたか ③ 避難場所の開設時における対応を伺う ④ 今後の課題と対策を伺う 2 災害備蓄倉庫について ① 本市の設置場所を伺う ② 備蓄品について伺う ③ 賞味期限切れの非常食の取り扱いを伺う 3 防災訓練について 現在の防災訓練のあり方と課題を伺う
市長 教育長	地域コミュニティーについて	1 各地域コミュニティーの取り組みに対しての市長の所感を伺う 2 各コミュニティーの課題の対策は 3 先進地視察を行われているが、今後の視察について伺う 4 コミュニティースクール事業の現況と今後地域コミュニティーとの望ましい関わりを伺う 5 今後の方向性・行政としての関わり方を伺う
市長 教育長	子ども・子育て支援新制度について	1 子ども・子育て会議についての進捗状況を伺う 2 認定子ども園についての内容と本市の状況伺う 3 学童保育について ①特別支援学校との連携の進捗状況を伺う ②子ども・子育て支援新制度における指導員の立場を伺う
市長	少子化対策について	全国的に少子化問題に対し真剣に取り組み工夫を凝らした施策を打ち出している市町村があるが、本市の少子化対策を伺う

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 8月 25日

通告者(議席番号 2 番)

宮崎 良平

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	企業誘致について	① 合併から現在に至るまでの企業誘致活動の内容を伺う。 ② 合併後、企業誘致0件という依然として成果が見えない現状をどう考えているか。また、それに対して新しい取り組みや戦略、活動等どのように考えているか。
市長	スポーツ大会・合宿誘致活動について	① 全日本女子柔道、久光製薬スプリングス、女子野球オランダチーム合宿などここ数年スポーツによる観光誘致において目ざましい実績があがっている。そこでこうした誘致が定着するための今後のビジョンについて伺う。 ② 代表チームや、プロチーム以外でも、小中学生、高校生などの試合、合宿等が行われている。実際に宿泊に繋がる試合、合宿がどれくらいあるのか伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 8 月 25 日

通告者(議席番号 1 番) 生田 健児

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野市社会文化会館の活用について	①市としてはどういう社会文化会館の活用を考えているか。 ②社会文化会館の観光面での活用をどのように考えているのか。 ③これからの嬉野の文化芸術振興はどうしていくのか。
市長	若者人口について	若者人口の減少は市の活力もなくなっていく。また将来も見据え若者に永住してもらえる嬉野市にしていかなければならない。若者をどのように確保していこうと考えているのか。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年8月25日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長 様

記

N0. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	庁舎内部における諸問題について	<p>1 法務対策について</p> <p>① 本市における法制担当職員や法制審議会の位置づけと役割、また活動状況はどのようなものか。</p> <p>② 全職員を対象にした、法務取得の向上を進める政策法務講座は開催されているか。</p> <p>③ 今後について、若手弁護士を任期付き職員として採用する考えはないか。</p> <p>2 事務の効率化について</p> <p>① 庁内会議、レクチャー、庁内メール等、資料作成の統一的な基準は決められているか。</p> <p>② 今後、マニュアル化を含め「嬉野スタンダードルール」なるものの策定を検討してはどうか。</p>
市長	市政施行10周年について	<p>施行記念企画について</p> <p>① 間近かに迫った来年の施行に向けて、記念イベントなどの検討はされているか。</p> <p>② 嬉野市民の愛唱歌としての「嬉野市歌」制作も一考ではないか。</p>
市長	文化振興政策について	<p>1 社会文化会館運営について</p> <p>① 文化振興専門員の役割と位置づけ、また担当課の関わりは、どのようになっているか。</p> <p>② 会館がいわゆる「箱」とどまらず、「ソフト」を具備した機能を発揮するためには、民間ボランティアによる運営委員会の設置や、各種事業を行う際の「リバティ会員」の募集も必要になってくるのではないか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	健康・福祉政策について	<p>2 手紙募集について</p> <p>今、短歌や川柳の募集が行われているが、新たに「家族」や「絆」をテーマにした手紙(短文)のコンクールを企画してはどうか。</p> <p>1 健康・長寿問題について</p> <p>① 高齢者の定義を見直す意味を含め、「60代を高齢者と言わない都市」的な宣言をしてはどうか。</p> <p>② 健康・長寿プロジェクト対策を検討し、各種のアクションプログラムに取り組んでいく考えはないか。</p> <p>③ 65歳以上の市民を対象に、これからの人生を自分らしく過ごしてもらえるように、エンディングノート機能や夢を書く欄等を掲載した「人生手帳」の作成を企画し、交付することを検討する考えはないか。</p>
教育長 (2②のみ)		<p>2 「心の架け橋手話言語普及事業」について</p> <p>① 今後の施策の展開はどのように図っていく考えか。</p> <p>② 鳥取県では、県内の児童・生徒向けに「手話ハンドブック(入門編)」が作成された。参考にしてはどうか。</p> <p>③ 今後においては難聴者対策も必要になってくるのではないか。</p>
市長	観光政策について	<p>1 官民一体となった観光対策について</p> <p>① 「観光商工課」が「うれしの温泉観光課」と名称変更となった。その狙いは何か。</p> <p>② 「嬉野温泉観光課」と「嬉野温泉観光協会」との統合を考える時期ではないか。また統合に向けての問題はどのようなものが考えられるか。</p> <p>2 観光客誘致について</p> <p>① 現状における観光客動態はどのような状況か。</p> <p>② スポーツの分野で、新たな観光交流人口の拡大を図るための「スポーツコミッション」設立に向けて検討してはどうか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	災害対策について	<p>1 災害時緊急対策につて</p> <p>① 災害などで多数の負傷者が出た時の対応として、「トリアージ」が注目されている。本市において関連機関と検討された経緯があるか。また今後について、どのように考えているか。</p> <p>② 災害の想定から対応までも整理した行動計画表である「タイムライン」は作成されているか、また関係機関との調整はできているか。</p> <p>2 街路樹の倒木問題について</p> <p>① 街路樹の倒木事故が相次いでいる。本市の状況はどうか。</p> <p>② 今後について、点検対策等はどのように考えているか。</p>
市長 教育長	教育政策について	<p>1 学校司書問題について</p> <p>① 「学校司書」という名称を初めて明記した、「改正学校図書館法」が成立した。本市における学校司書の実態はどうか。</p> <p>② 来年4月からの法施行に向けて、どのような対応をしていく考えか。</p> <p>2 「有明抄ノート」について</p> <p>「有明抄」を書き写し、活用する人が増え、学校間でも国語力の向上に向けて利用されている。本市でも活用する考えはないか。</p>